

報道関係者 各位

平成21年9月3日
厚生労働省健康局結核感染症課
照会先: 中嶋、江浪
(電 話) 03(5253)1111
内線(2373)

新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例について

9月3日、大阪府大阪市より、新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年9月3日
大阪市保健所
感染症対策担当課長 吉田英樹
電話06-6647-0950

新型インフルエンザ患者の人工呼吸器使用症例について

大阪市において、平成21年9月3日のPCR検査により新型インフルエンザの感染が確認された患者について、人工呼吸器を使用した症例が確認されましたのでお知らせします。

【患者概要】

年齢： 9歳
性別： 女児
基礎疾患： あり（喘息）
住所地： 大阪府寝屋川市

【経緯】

8月31日 咳嗽が出現
9月1日 夜から発熱
9月2日 朝から喘息発作出現のため府内の近医を受診。発熱37.7℃、インフルエンザ迅速診断キットA陰性。呼吸困難で入院が必要なため、府内の病院へ転院し、インフルエンザ迅速診断キットA陽性、タミフル投与。喘息の症状が強く、無気肺が両側上葉に認められ、酸素飽和度も低かったため、市内の病院を紹介され入院。気管内挿管にて人工呼吸を開始し、タミフル投与。（集中治療室利用）
9月3日 PCR検査実施
本日PCR検査により新型インフルエンザが確定。
現在、体温37.9℃。無気肺は縮小し、血中酸素濃度は改善しつつある。

※ 本件は、平成21年8月25日付け、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務連絡「新型インフルエンザ（A/H1N1）に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、新型インフルエンザ患者が集中治療室に入室し、人工呼吸器を使用していることから、厚生労働省と連携して公表するものです。